

ずっと
考えていなくてもいい。
だけど、
ずっと忘れないでいて
ほしい。



現地会議 in 岩手

日時 : 2015年10月2日 (金)
13:00~17:00 (予定) (開場12:30)
場所 : 岩手県産業会館 大ホール
(盛岡市大通り1-2-1)
入場 : 無料

タケダ
いのちとくらし
再生プログラム
武田薬品 × 日本NPOセンター協働事業

支援P

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議



ずっと、つづく支援を。

東日本大震災支援
全国ネットワーク

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）では、被災地・被災者を支援している団体間の連携を促し、支援活動を続けるうえで抱える問題や課題を共に考える場「現地会議」を、宮城県、岩手県、福島県にて定期的に開催しています。

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

第12回 現地会議 in 岩手

— 先を見通す ～これから立ち上がる壁～ —

日時：2015年10月2日（金）13:00～17:00（予定）

場所：岩手県産業会館 大ホール（盛岡市大通り1-2-1）

入場：無料（開場：12:30）



● テーマ1 災害復興事例から考える

— 過去の災害事例から、今後岩手に起こりうる出来事などを考えます。

報告：定池 祐季 氏（東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター）
プロフィール

北海道南西沖地震を奥尻島で経験したことをきっかけに、災害復興、地域防災に関する研究を志す。防災教育活動を各地で展開しているほか、奥尻島の復興プロセスに関する情報提供も行っている。

コーディネーター：田尻 佳史 氏（認定NPO法人日本NPOセンター）

● テーマ2 イマジネーション

— 小グループに分かれて何が求められているのか考えます。

- ・ テーマ1の事例から、自分たちの地域の未来を考える
- ・ 自分たちの地域の未来から、今後必要となる活動や事業展開について考える

ファシリテーター：NPO法人日本ファシリテーション協会

● テーマ3 災害復興ではない事例から考える

— 災害事例ではなく、通常の地域づくりの事例から先を見通すための考え方を学びます。

報告：大江 正章 氏（出版社コモンズ代表、ジャーナリスト）
プロフィール

1957年生まれ。中山間地域を中心に、地域づくりや農業の現状、新しい公共などについて、取材・考察・執筆している。主著に『地域の力ー食・農・まちづくり』、『地域に希望ありーまち・人・仕事を創る』（ともに岩波新書）など。

参加いただきたい方々：

- 岩手県で活動しているボランティア団体・住民グループのみならず
- 復興支援に取り組んでいる団体・企業のご担当者のみならず
- 生活支援相談員など見守り活動に従事されているみなさま
- 行政機関・社会福祉協議会の職員のみならず
- その他、支援活動に関心のある全国の支援団体のみならず

参加の申し込みはウェブで。

<http://goo.gl/48UWPM>

主催 東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

共催 NPO法人 いわて連携復興センター、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議

協力 NPO法人日本ファシリテーション協会/NPO法人メディアージ



東日本大震災支援
全国ネットワーク

東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル 245 JNPOC 気付

Tel. 03-3277-3636 メール: chiiki@jpn-civil.net <http://www.jpn-civil.net/>